



令和4年6月30日(木)発行  
 足立区立おおやたこども園  
 足立区大谷田2丁目1-9  
 電話 3620-7591  
 FAX 3605-9610

「共に過ごすことの意味」

園長 小俣 春美

梅雨が明けて本格的な夏が来て暑い時期となりました。園庭にテントをはって少しでも日陰をつくったり、地域の方が砂場の入り口にミストをつくったりしてくれました。熱中症にも注意しながら健康に気を付けて過ごしていきたいと思ひます。

先日、2階の職員室から園庭で遊ぶ子どもたちの姿を見ていたら3、4人の子どもたちが走ってきて一人が「園長先生ー。○△×・＊で大丈夫？」と声をかけてくれました。よく聞き取れなかった私は「なあに？」と耳に手を当ててもう一度聞いてみました。それでもよく聞き取れずにいると、同じクラスの友達が「園長先生、2階は高いけど大丈夫？って聞いているよ」と教えてくれました。友達の思ひを聞きとってちゃんと伝えてくれたのです。「大丈夫だよ。ありがたう」と心配してくれた思ひに感謝すると、子どもたちは共に笑いながらまた遊びの続きをしに走っていきました。お互いを認め合い、思ひをわかろうとしながら一緒に過ごしている子どもたちの姿に感動しました。

子どもの姿は一人一人様々ですが、こうした子どもの姿を通して共に過ごすことの意味はここにあるとあらためて思ひました。こんな素敵な場面に出会えて幸せを感じています。だからこそこうした子どもの姿を見逃さず一人一人の成長を支えていきたいと思ひています。

今月は、2年ぶりにプールも再開できるようになりました。プールサイドや中の破損の工事が終わったので2年分の汚れを落とすのに5歳児のぞう組の子どもたちが力を貸してくれました。後は、側溝掃除を待つのみです。久しぶりのプールに保育者も衛生面についての確認や安全なプール遊びができるようにと緊張感をもって進めてまいります。ご家庭においても朝食、睡眠など生活習慣や生活リズムにご理解ご協力をお願いいたします。



7月の行事予定



日	曜	行事
1	金	学納金集金(7月分4・5歳児)・誕生会(7月生まれ4・5歳児) プール遊び始め(3~5歳児)、水遊び始め(1・2歳児)
2	土	
3	日	
4	月	学納金集金(7月分4・5歳児)、個人面談・参観始まり(4歳児4日~15日まで)
5	火	
6	水	
7	木	七夕
8	金	避難訓練
9	土	
10	日	
11	月	安全指導
12	火	
13	水	
14	木	誕生会(8月生まれ4・5歳児)、身体測定(1~3歳児)
15	金	ぞう組の日(5歳児)、身体測定(4・5歳児)、個人面談・参観終わり(4歳児)

日	曜	行事
16	土	
17	日	
18	月	海の日
19	火	
20	水	終業式(4・5歳短時間利用児 11:45 降園)
21	木	夏季休業日始まり(4・5歳短時間利用児)
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

☆おしらせ☆

コドモンに載せてあります行事予定の中に(コドモン→資料室→年間行事予定)7月20日に、保護者参加行事として「全体保護者会」となっていますが、紙面保護者会とさせていただきます。

学納金(4・5歳児)集金

月	金額	集金日
7月分	1,200円	7月1日(金) 7月4日(月)

※必ずおつりのないように、ご準備ください。  
 ※学納金の集金日・金額・集金方法は、コドモン→その他→資料室より『学納金集金のお知らせ』をご覧になってください。  
 (令和4年4月14日配信済)

※新型コロナウイルス感染状況により、行事の変更・中止が考えられます。ご了承ください。



イラストは出町書房より



### 5歳児 ぞう組

折り紙で様々なものを作って遊ぶ中でお財布を作る子どもたちがいました。すると「この中にお金を入れよう!」と言って今度は紙でお金作りがはじまりました。「紙のお金は1000円と1万円かなあ?」「5円玉の穴を書いたよ!」など自分の知っているお金を作って、実際にあるお金だけでなく「1億円札を作ってお金持ちになる!」と言って〇をたくさん書いたお札を作る姿もありました。慎重に線に沿ってハサミで切り取ったお金をお財布の中に入れて嬉しそうにしていました。「ぼくもやってみよう!」「わたしも作りたい!」と周りの友達にも広がり遊びの共有する姿が見られました。できあがったお金を持ち、ジュース屋さんをやっている友達のところへ行ってジュースを買うなど本当の買い物のようにお金のやりとりをしていました。それぞれ違う遊びをしていた子どもたちが関わりあう遊びへと発展していく姿が見られました。

今月はぞうぐみの日などの行事を通して友達と共に過ごす楽しさが感じられるようにしていきたいと思っています。

- 遊びの中で気付いたり、考えたりしたことを伝えながら、友達と遊びを進めていく楽しさが感じられるようにしていきます。
- 飼育物や栽培物など身近な自然と関わる中で、発見や不思議に思ったことを観察したり、調べたりすることを楽しめるようにしていきます。



### 4歳児 くま組

6月の誕生会の翌日のことでした。椅子を二つ並べてくま組のお人形、“まりーちゃん”と“まりおくん”を座らせています。次に、向かい合わせに椅子をたくさん並べたところで、保育者が見ていることに気付くと「お誕生会するの!」と嬉しそうに教えてくれました。今度は、ままごとコーナーからホールケーキを持ってきてセッティングしましたが「あ、ロウソクが無い…」と気付く、「そうだ、作ろう!」となって自分で紙とクレヨンを持ってきて作っていました。やっと準備が整い、友達もたくさん集まってきて、みんなで『ハッピーバースデートゥユー』の歌を歌いました。前日の誕生会の経験が見事に再現されている子どもたちの姿でした。みんなで一緒に経験したできごとだったからこそ、楽しさを“共有”できたのだと思います。楽しいこと、おもしろいことの共有をたくさん重ねながら、“友達と一緒に楽しい”と思えるようにしていこうと考えています。

- 友達がしていることに関心を持ち、思いを伝えながら一緒に遊ぶ楽しさや面白さを感じられるようにしていきます。
- 夏の植物や虫、水などの身近な自然に興味や関心をもって関わり、見たり、触れたり、試したりすることを楽しめるようにしていきます。



### 4歳児・5歳児 かぜの時間



4歳児くま組は園庭で見つけたヤモリやダンゴムシ、植物についているアオムシに夢中です。飼育ケースに入れたヤモリをじっと見つめ、「こっち向いた!」「動かなくなったね」「眠いのかな?」「お家の人に会いたくないじゃない?」と気付いたことや考えたことを言葉にして表したり、図鑑を見て「これと似ているね」「でもちょっと色が違う」などと実物と図鑑の写真を見比べたりしています。身近な動植物への興味、関心が高まってきているようです。

5歳児ぞう組は折り紙や画用紙を使ってアジサイ作りに取り組んでいます。「私はピンクが好きだから、ピンク色のアジサイにしよう!」と自分の好きな色を選んで作り、「うちの近所にも咲いていたよ」「そうだ、たくさん作ってアジサイ畑にしよう」と完成したアジサイを壁面に飾って眺めています。身近な自然に興味をもち、遊びに取り入れて楽しんでいるようです。今月は自分の好きな遊びにじっくりと取り組んだり、暑い夏でも室内で体を動かして遊んだりすることを楽しんでいきます。

- 水や泡、泥などに触れて遊ぶ中で、友達や保育者と思いを伝え合い、人と関わって遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきます。
- 巧技台遊びやボール当てごっこなどの体を動かす遊びを楽しんでいきます。







### 3歳児 うさぎ組

雨が降るとテラスに出て、雨に当たっている玩具や風で倒れた遊具を見て「雨に濡れちゃうね」と見たことを言葉にしていました。また「野菜が濡れちゃう」と心配する子どもの姿があり、保育者が「たくさんお水飲んで大きくなるよ」と伝えると「やったー」「もっと雨降って～」と嬉しそうに話していました。自分たちで育てている野菜の成長を楽しみにしているようです。砂場遊びではなくま組の真似をして樋を手にする子どもがいました。「お水流してみる？」という保育者の言葉を聞くと「僕持ってくるよ!」と水を取りに行き、水を流したり、水が溜まったところに手を入れて「冷たい」と感じたことを言葉にしたりしていました。今月は水遊びを楽しむ中で感触の不思議さや面白さを感じ、言葉や体で表現して楽しんでいきます。

- 〇身近な水や夏の自然(おし、野菜の生長等)に触れ、感じたことを言葉にしながら遊ぶことを楽しんでいきます。
- 〇身の回りのこと(朝や帰りの支度、着替え、うがい等)を自分でしてみようとする気持ちを育んでいきます。



### 2歳児 りす組

暑い日が続き、室内で過ごす日が多くなっていますが、にじのひろばに行って巧技台やトンネル、スポンジのハードルなどで体を動かす場を設けて楽しんでいます。「まてまてして」と言う子どもたちの声で追いかけて遊びが始まると、「きゃー」と逃げたり、保育者の姿を振り返ったりしながら走っています。

じっくりと遊ぶ姿も見られるようになり、ブロックを長くつなげて電車に見立てて、「ほら、長いでしょ」と嬉しそうに見せてくれます。ひも通しや新聞紙ちぎりなど、指先を使って複雑な遊びも楽しんでいます。新聞紙を細長く破くと、「ニコッ」として保育者とアイコンタクトで笑い合ったりもしました。破く快感を何度も繰り返して楽しんでいます。破いた新聞紙を袋に詰めてボールやお買い物ごっこに使ったり、箱に入れてお風呂にしたりとそれぞれのイメージで遊びを楽しむ姿もありました。

子どもの楽しい気持ちやイメージに共感しながら“楽しい”“またやりたい”という思いを汲みとって過ごしていきたいと思えます。

- 〇自分の思いや葛藤を受け止めてもらいながら、安心して自分の思いや要求を言葉やしぐさで表現していけるようにします。
- 〇水や砂、泥など触れたり試したりしながら様々な感触を楽しめるようにしていきます。



### 1歳児 ひよこ組

保育者と一緒に遊んだり見守られて遊ぶ中で、行動範囲が広がってきました。行きたいところへ歩いていき、築山登りや砂場あそびなど興味のあるものや気に入った場所を見つけて安心して遊ぶ姿が見られます。暑くなり、園庭のあちこちで水遊びが始まると興味津々であれこれ試すひよこ組の子どもたち。タライの水に触れパシャパシャと水面を叩いたり、蛇口から流れる水に興味をもってじっと見つめたり、手を伸ばしてつかもうとしたり、思いがけず顔に水しぶきを浴びて驚いた顔で保育者を見たりしていました。水に触れて遊ぶことで、“不思議だな”“冷たい”“気持ちいい”など感覚的に感じ取っているようです。子どもが遊びの中で発見したことや楽しかったこと驚いたことなど、子どもの思いを受け止め共感したり伝わる喜びや嬉しさを感じたりできるようにしていきたいと思えます。

- 〇保育者と一緒に水や砂などに触れて、感触や色々な遊びを楽しめるようにしていきます。
- 〇休息、水分補給、衣服の調節等に配慮された快適な環境の中、健康に過ごせるようにしていきます。

